

## 令和3年度 福祉健康委員会 事業報告

	事業名等	実施内容	総括
健康でいきいきと住み慣れた環境で長く暮らすための地域づくり	地域での支え合い活動に対する理解を深めるための研修の開催	<p>① 委員研修会 6月24日(木) 19時～ 竜丘公民館 大ホール 参加者 55名 内容 『新型コロナウイルス感染症について』 講師 飯田市立病院 桜井一彰 感染管理認定看護師</p> <p>② 視察研修(隔年実施) 5月26日(水) 竜丘公民館 大ホール・和室大 参加者 12名 内容 13:40～ 竜丘介護予防フォローアップ 教室を見学 14:30～ 村澤先生の健康運動教室を体験 16:00～ 社会福祉協議会の地域福祉活動の話</p>	<p>猛威を振るう新型コロナについてユーモアを交えつつ、とても分かりやすくなる講義だった。大変興味深い内容で、有意義な研修会となった。</p> <p>竜丘のフォローアップ事業について、実際の現場を見て活動の様子を知ることが出来て良かった。健康運動教室では、様々な体操をして良い汗をかき、心身のリフレッシュをすることが出来た。</p>
	一人暮らし高齢者の交流促進	<p>75歳以上の独居高齢者を対象に敬老訪問を実施</p> <p>各区の福祉健康委員が、9月中旬から10月上旬にかけて対象者のお宅を訪問し、旭松食品の詰め合わせをプレゼントした。 121名にお渡しできた。</p>	<p>例年は温泉日帰りバスハイクを実施していたが、コロナによりバス移動・会食・入浴が難しいと判断し内容を大幅に変えて実施した。実際に受け取られた皆さんからは「気の利いた品を頂き有難い」との感想を頂き、喜んでおられた。</p>
	ボランティア活動団体への活動支援	<p>団体助成金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺族会 50,000円 参加者 39名</li> <li>・身体障害者福祉協会 30,000円 参加者 29名</li> <li>・高齢者クラブ 40,000円 参加者 314名</li> <li>・民生児童委員協議会 45,000円 参加者 12名</li> </ul>	<p>ボランティア団体それぞれに特色ある活動を行っている。今後も活動を継続してもらうために、地域としての支援を続けていきたい。</p>
	乗合タクシー利用促進対策の検討	<p>乗合タクシー試乗体験 3名(正副委員長、事務局) 3月19日(土) いいだ愛のりタクシーに試乗 竜東線を利用 竜丘地区内-名古屋東間を往復した。</p>	<p>地区内の利用者を増やすために、委員の試乗機会を増やし、住民に利用を促したい。</p>
	サロンの充実による地域の居場所づくり支援	<p>社会福祉協議会からの補助金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいサロン新井原 12,000円 参加者8名</li> <li>・時又ゆっくりストレッチ 27,000円 参加者35名</li> </ul> <p>※地区内で活動しているサロンを対象に社会福祉協議会補助金申請取りまとめを行っている。</p>	<p>コロナと参加者の高齢化により竜丘地区内のサロン数が減っているため、今あるサロンの継続と、駄科と時又以外の地区でサロン活動を増やしたい。</p>
	福祉有償移送サービスによる移動支援	<p>利用登録者 30名、運転協力者 12名 年間利用回数 103回(4月～現時点 後で削除) ※8/23～9/10 運行休止(コロナ感染パル5の為) ※1/11～3/31 運行休止 (コロナ感染パル5,まん延防止等重点措置適用ため)</p>	<p>利用者は今年度新規登録9名。お亡くなりの方4名減で現在30名 運転協力者は2名増えた。市内実施地区中で竜丘は利用率が高いので、感染防止対策を講じ運営を継続する。サービス利用が可能な方への斡旋も必要と思われる。今後、ドライバーの高齢化と増員が課題。</p>
	敬老会の充実による高齢者の交流促進	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。 →駄科区と時又区は代替事業を実施した。 駄科区 11月に75歳以上の331名へマスクを配布。 時又区 11/15に対象者58名へ除菌セットを配布。</p>	<p>コロナ禍で2年続けての各区中止となったが、一部の地区で代替事業を実施できたことで、来年度の実施に繋げて行けると良い。</p>
	一人暮らしや高齢者家庭への声かけ、見守り訪問の実施	<p>年末慰問等で各戸へ訪問し声かけを実施。 駄科区 12月 75歳以上独居の方 31名 桐林区 12月 85歳以上の方 100名</p>	<p>地区の委員が担当する常会等を回り、見守り訪問をしたことで安否の確認もできた。</p>

## 令和3年度 福祉健康委員会 事業報告

	事業名等	実施内容	総括
	いきいき教室の運営支援	<p>駄科集落いきいき教室 参加延べ64人委員延べ21人            駄科公いきいき教室 参加延べ102人委員延べ27人            長野原いきいき教室 参加延べ57人委員延べ42人            時又いきいき教室 参加延べ75人委員9人            桐林いきいき教室 参加延べ127人委員49人            上川路いきいき教室 参加延べ51人委員延べ40人</p> <p>委員が毎回出席し、教室運営の補助、参加者との交流を実施。            各区委員会において、区と連携しながら事業を実施。</p>	いきいき教室の運営の補助を通じて、地域の高齢者と交流を深めることができた。
地域福祉の促進と啓発による共助の推進	住民支え合いマップ更新の取り組み	<p>各区委員会において、区と連携しながら支え合いマップの更新作業を実施。</p> <p>各区で更新方法や内容に差があるため、会議内において先進的な長野原区や駄科区のアンケートを活用する事例を学んだ。竜丘全体での更新方法統一は難しいが、各区で実施可能な方法での更新作業を行い、防災だけでなく、地域の支え合い活動に活かせる様なマップにしていきたい。</p>	<p>防災訓練などに関連して各区で実施している。</p> <p>長野原や駄科を参考に、時又では区全体を網羅する従来の大きなマップの他に、常会ごとにA3判の汎用性の高いマップを作成した。桐林は、従来名簿で管理していた情報を模造紙サイズのマップに落とし込む作業を来年度も継続する。</p>
	ごみ出し困難者の把握と支援(新規)	<p>今年度の新規事業。ごみ出し困難者を把握する為、支え合いマップ更新作業で使用するアンケートの情報を活用したり、各区福祉健康委員や住民からの情報を基に各区の困難者と支援者の名簿を作成し、社会福祉協議会の補助金を申請している。</p> <p>年度末に各区の実施報告と、時又区の4名について支援実績を報告し、補助金を各区へ配った。4名の支援者へ補助金を活用し、年1,000円程度の物品をお渡した。</p>	<p>各区で進捗状況に差があるものの、支え合いマップを活用して今後はさらなる充実を図っていく。</p> <p>ごみ出し困難者の把握は、マップ更新のアンケート情報だけでは困難な面もあるため、地区住民の実情を詳しく把握している各地区の福祉健康委員や住民の協力が欠かせないと思われる。</p>
	共同募金法人募金のとりまとめによる意識向上	<p>地区内の法人を委員が訪問し、募金活動を実施。</p> <p>58法人 計124,500円(内、新規0法人)</p>	委員が事業者を直接訪問し募金を依頼する為、高い募金率で地元への募金還元率が維持されている。
	社会福祉大会への参加	<p>飯田市社会福祉大会及び地域福祉活動推進研修会            令和4年2月15日(火)12:45～15:50 ワン配信            福祉健康委員5名(各区1名)、民生委員12名参加</p>	コロナにより急遽オンラインでの開催となった。川路や鼎の事例発表があり、各地区の活動について学べた。
介護予防事業により健康寿命を伸ばす	介護予防フォローアップ事業の実施	<p>通所型サービスC(旧ほいほい予防教室)の修了者を対象とした運動教室。ボランティアサポーターにより運営。</p> <p>実施回数 14回(8,9,1,2,3月の8回コロナの為中止)            登録者数 29名            サポーター 35名(内、送迎9名)</p>	6～7月、11月に各区の福祉健康委員が2名ずつ教室に参加した。登録者数が減少傾向にあり、増員が今後の課題となっている。
	介護予防フォローアップ事業サポーター養成及び研修の支援	<p>定期総会 3月29日(火)10時～大ホール 31名出席            書類配布し実施。(欠席者は事前に委任状を提出)            サポーター養成講座            6月21日(月)、24日(木)さんとぴあ飯田3名参加            10月11日(月)、19日(火)上郷公民館 2名参加            介護予防研修会…コロナ感染拡大防止の為中止            フォローアップ講座 勤労者福祉センター            11月29日(月) 参加者9名</p>	<p>近年サポーターに加入した方がサポーター養成講座を受講し、キルアップに繋がる内容を学んだ。</p> <p>今年度は新たに1名のサポーターが加入し、運営体制を強化した。今後もサポーターの知識や技術を深め、地域の高齢者の介護予防に貢献できる教室実施を目指す。</p>
在宅介護者支援のための交流の場の提供	在宅介護者ふれあい相談事業の実施	<p>令和4年2月22日(火)11:00～12:45            要介護度3～5の方を在宅で介護する介護者を対象に、2/22に竜丘公民館で実施予定だった、「在宅介護者ふれあい相談会」へ事前に申込み頂いた5名のお宅を、正副委員長と担当民生委員が訪問し、玄関先で日頃の介護のお話を伺い、お弁当等をお渡した。            ※相談会の参加者を事前に募集し、参加申込受付後に長野県コロナパル4以上で中止した場合の例外対応</p>	<p>コロナ禍により、相談会は中止となってしまったが、申込者のお宅を民生委員と訪問し、お弁当を届けつつ介護者の方のお話を伺うことが出来た。皆さんから「介護者同士で話をしたい」という意見もあり、来年度は開催可能な内容での相談会開催を検討する。</p>

## 令和3年度 福祉健康委員会 事業報告

	事業名等	実施内容	総括
子どもや子育て家庭を地域ぐるみで応援する	乳幼児学級の支援	2～3歳児学級 9回 参加延べ99組 委員22人 1歳児学級 8回 参加延べ106組 委員20人 0歳児学級 4回 参加延べ25組 委員10人 ファミリーデー2回 参加延べ18組 (59人) 委員による託児、親子遊びの補助、参加者との交流を実施	乳幼児学級の支援を通じて、地域の子どもや子育て家庭と交流を深めることができた。また今年度は新たな試みで兄弟や父親や祖父母等とも参加しやすいようファミリーデーを土日に開催した。大勢の参加があり、ご家族に大変好評だったので、今後にも期待したい。
健康づくりに積極的に取り組む元気で笑顔のあふれる地域づくり	健康の意識向上のための委員研修、講演会や運動実践講座などの学習会の実施	飯田市健康福祉委員会等代表者研修会 令和3年5月19日(水) 参加者2人 長野県保健補導員会連絡協議会飯伊支部研修 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。 長野県保健補導員会等研究大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	市の保健課より、「生活習慣病予防について」「高血圧の理解」等の健康情報を学んだ。
健康づくりの輪を広げる各地区健康教室の開催	運動実践講座 プラステン (+10分) 講座 村澤由美子先生 令和3年5月25日(火) 参加者14人 令和3年6月1日(火) 参加者23人 令和3年6月8日(火) 参加者17人 令和3年6月15日(火) 参加者20人 各区健康教室 <駄科区> 令和3年6月19日(土) 参加者35人 「新型コロナウイルスについて/ストレッチ体操」 保健師/斎藤たせ子先生 令和4年2月12日(土) コロナ警戒レベル引き上げのため中止 「がん相談支援センターってどんなところ？」 <長野原区> 令和3年8月19日(木) コロナ警戒レベル引き上げのため中止 「ストレッチで体の手入れと肩こり腰痛予防」 <時又区> 令和3年9月9日(木) コロナ警戒レベル引き上げのため中止 「新型コロナウイルスについて」 令和4年3月24日(木) 参加者10人 「ストレッチ体操で運動不足の解消」 岡本文先生 <桐林区> 令和3年9月9日(水) コロナ警戒レベル引き上げのため中止 「新型コロナウイルスについて」 令和4年1月25日(火) コロナ警戒レベル引き上げのため中止 「体操講習会」 斎藤たせ子先生 <上川路区> 令和3年11月18日(木) 参加者9人 「かしこくストレッチ体操」 斎藤たせ子先生 令和4年2月10日(木) コロナ警戒レベル引き上げのため中止 「ストレッチ体操」 斎藤たせ子先生 「新型コロナウイルス感染をのりこえるための説明書」の配布 11/18 編綴作業 12/1 全戸 2005 件配布 コロナ下で、大人数での健康教室の開催が難しい状況であったので、竜丘地域自治会のご協力頂き新型コロナウイルス感染症情報を全戸配布した。	昼間や夜など時間帯を分散させて開催したことで、どの世代の方でも参加しやすい健康教室になったと思われる。 また地区ごとで実施することで、教室に参加しやすい環境を作ることができると思われるが、今年度は中止した健康教室が多かった。 「新型コロナウイルス感染をのりこえるための説明書」の配布により、健康情報の啓もう活動を行ったが、来年度はコロナの流行を加味した日程調整を行い健康教室が開催できると良い。	

## 令和3年度 福祉健康委員会 事業報告

	事業名等	実施内容	総括
	がん検診を地域ぐるみで受診する取り組み	胃大腸がん検診の会場案内等の協力 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、胃がん検診への協力は中止。  がん検診申込書提出の呼びかけおよび回収協力 令和4年1月中旬～2月中旬 申込書回収率 令和3年度 62.2% (2月28日現在) 令和2年度 66.9%	地域自治会にご協力いただき、組合を通じて回収することで現在の申込書の回収率を維持していると思われる。家族や地域ぐるみで受診を促す取り組みとなるよう今後も継続をお願いしたい。
地域福祉の充実	竜丘地区文化祭出展	文化祭の代替事業「活動・作品紹介集」に、長野原、時又、桐林、上川路の福祉健康委員会が出展。 令和4年2月1日の文書配布にて各戸配布。	各区委員会の活動の一端を紹介することが出来て良かった。
	結婚相談員との連携による結婚相談事業への支援	令和3年11月27日(土) 12:00～16:00 内 容 少人数制婚活パーティー「たつおかこん」 場 所 創作料理 灯・新飯田オークラブウル 参加者 男性5名女性4名 計9名 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">カップル1組成立</span> 結婚相談員3名、事務局、委員長も同席	2年ぶりの実施であったが、男女9名の中から1組のカップルが成立したことは成果であった。
	敬老訪問	対象者 45名 今年度の敬老訪問は無し  8月の新型コロナウイルス感染症警戒レベル引き上げに伴い、長寿支援課から対象者へ直接通知等を送り、祝金を口座振込する事となった為。	例年飯田市からの祝金等を持ち、各区の区長と委員長の2名で米寿の方のお宅を敬老訪問していた。今年度はコロナの影響で訪問しない形での敬老祝賀事業となった。
	竜丘地区戦没者慰霊祭への協力	10月17日(日) 慰霊祭のみ実施。委員長出席。	一昨年まで慰霊祭後の直会進行を担当したが、昨年度に引き続き今年度も慰霊祭のみ実施となった。
	世代間交流活動の促進	竜丘世代間交流事業 20,000円 95名 桐林異世代間交流事業 コロナにより中止 返金 長野原子育て支援ふれあい事業 20,000円 35名	世代間交流事業を対象に社会福祉協議会補助金申請を取りまとめ、各団体へ交付した。
	社会福祉協議会事業への支援	会費納入 (1,689戸×150円/年)	社会福祉協議会の行う事業への支援として、一括納入している。